

豊里公民館だより Toyosato

秋保への移動研修で健康講話を開催 若さと健康の秋保丸は入浴で シニアいきいきセミナー閉講



1月17日、シニアいきいきセミナー第6回学習会を開催しました。
今回の学習会は、仙台市秋保温泉「ホテルニュー水戸屋」での移動研修で、閉

平成28年12月26日、米山農村環境改善センターにおいて、T.Y.C. キッズ交流事業冬の陣を実施しました。

今回は、豊里と米山の小中学生19名が参加し、地元の食材を使った鍋料理に取り組みました。
初めにA. B. C. Dの4チームにグループ分けし、この4チームによるコンテスト形式の料理対決です。

グループごとに鍋の具材を決める会議を開き、1,500円の予算内で、道の駅米山に移動し地元食材の買い出しを体験しました。



地元食材調達に知恵をしぼる

講式を兼ねて実施し、15名の受講生が参加しました。
学習会では、健康講話を行い、講師の藤原秋子先生(埼玉県川口市在住)とはホテルで合流。早速講話会場



T.Y.C. キッズ交流事業 冬の陣 地元食材で鍋をつくる



いよいよ調理スタート。初めての鍋料理に苦戦しながらも、一様に楽しみながら取り組みました。各グループとも順調に作業が進み、具材の選定やカット、盛り付けなど、それぞれ工夫を凝らした自慢の鍋が完成。



早速食事会に入り、各グループの鍋を食べ比べながら、キッズ忘年会に移行。楽しい食事会となり、お互いに友情を深め合いました。
コンテストは、甲乙つけがたい仕上がりでしたが、グループBが優勝しました。

豊里コミュニティ推進協議会 豊里公民館広報 2月号 平成29年2月1日発行

に移動し、若さを維持し美を磨くなど、入浴にまつわる健康増進について、ためになるお話を聴きました。

講話は「若さと美と健康に役立つ入浴法」と題し、温泉や家での入浴の効能や、健康寿命を延ばす入浴習慣。ヒートショックや水分補給など入浴時の注意点を含めて詳しい説明がありました。

特に、世界一の長寿国である日本は、毎日湯船に浸かる習慣が大きく起因しているとのお話で、皆さん納得の表情でした。また、温泉の効能の中で、湯の成分のほかに液性分類のお話があり、PH値が低い酸性の湯ほど殺菌力があり、PH値が高いアルカリ性では肌に良いとのこと。

そのほか、首や肩などのツボを温熱で刺激する『ドライヤーお灸』というユニークな健康療法を教えてください、受講生の皆さんも楽しく学んでいました。

講話のあと閉講式を行い、セミナーに皆勤の西條フミコさん、倉田文子さん、佐々木久好さんに皆勤賞を差し上げました。

講話・閉講式終了後、食事会をし、それぞれ温泉入浴でリフレッシュ。健康的な楽しい一日でした。



温泉でリフレッシュした参加者の皆さん

T.Y.C.キッズ交流事業
T.Y.C.(豊里米山チアーズ)は小中学生を対象に、「町域を越えて仲間と一緒にちょっと大人な学習体験」をテーマに、初陣、夏の陣、冬の陣の年3回実施。

初陣は5月、顔合わせのマジックショー。夏の陣は7月、北上川川下り。そして今回の冬の陣は食材調達と鍋料理を実施した。

参加の子ども達には大変好評で、各事業を通じて大いに交流を深めている。



おいしそうな鍋がそれぞれ完成

棋力対決 和気あいあい 第2回囲碁・将棋サークルのつどい



12月23日、公民館和室において第2回囲碁・将棋サークルの集いを開催しました。
今回は、新たな2名の加入者を含め、10名が参加し

て対局を楽しみました。
参加者は、上は80歳代から下は小学生まで年代差はありましたが、共通の趣味をもつ人たちの集まりとあっ

上方落語を楽もう



◎整理券は3月1日から発行
お問合せ：公民館まで(76-2237)

豊里コミュニティ推進協議会では、地域づくり事業の一環として、『上方落語会』を開催します。
こちらでは聴く機会の少ない格調高い寄席をご堪能下さい。

◎公演日時
3月26日(日)13:00
◎会場
豊里公民館中ホール
◎入場無料
(整理券が必要)

竹花区長 鈴木憲司さんが門松を寄贈

竹花区長の鈴木憲司さん(町内会長)が公民館に飾ってほしいと手づくりのみごとな門松を寄贈して下さいました(右写真)。ありがとうございました。



2月の公民館行事

月 日	行 事 内 容	場 所
2月12日(日)	囲碁・将棋サークル (10:00～)	公民館和室
2月16日(木)	第5回いけばな教室 (10:00～)	平岡沼学習館
2月18日(土)	ときめきキッズ スキー教室	大崎市鬼首
2月22日(水)	寄せ植え教室 (10:00～)	公民館中ホール
2月24日(金)	歌声喫茶 (10:00～)	二ツ屋集会所



笑顔いっぱいの将棋指導風景
て、会場全体が終始和やかな雰囲気でした。
対局の合間には、将棋指導もあり、小学生が熱心に聞き入っていました。

また、参加の小学生全員が囲碁対局に興味津々。是非覚えたいという声もあり、急きょ囲碁入門講座を開設。笑顔いっぱいの集いでした。



急きょ、臨時の囲碁入門講座を開設

囲碁・将棋が趣味の方、興味のある方、引き続きお仲間を募集しています。詳しくは公民館へ。(☎ 76-2237)

夢フェスタ 前売券好評発売中

お求め、お問い合わせは公民館(76-2237)へ

豊里が舞台の創作劇です。必見の価値あり。

◎公演日時
3月4日(土)18:00
3月5日(日)13:30
◎会場
登米祝祭劇場

前 売 券 発 売
大 人 1,000円
小中高生 500円

10名以上がまとまれば、公演当日無料送迎バスを運行。



バスは事前に申込みが必要です。

水害に苦しむ豊里の人々が如何にしてそれを克服し、産業・文化イベントを立ち上げ、独自の風土を作り上げてきたかを歴史的背景のもとに壮大なスケールで描く...

すばらしい作品です。是非ご覧下さい。

編 集 後 記

明けて2017年が来たと思いきや、あっという間に1ヵ月が経過しました。本当に、時の経つのが早く感じられる今日この頃です。

昨年末、竹花区長で竹花町内会長の鈴木憲司さんが、公民館に飾ってほしいと大型の門松をわざわざ持参し

て下さいました。
この門松は、鈴木さんの手づくりになるみごとなものです。公民館では、早速玄関に飾らせていただきました。鈴木さん、本当にありがとうございました。

寒さが一段と厳しく、風邪の流行る季節でもあります。どうぞ皆様、くれぐれもご自愛下さい。(佐々木)

餅入りメニュー中心に6品に取り組む

～正月向けの第4回料理教室を開催～



1月12日、多目的研修センター農産加工実習室(調理室)において、第4回料理教室を開催しました。

今回は、受講生の皆さんの希望により、茶碗蒸しとお正月にふさわしい餅を使ったメニューを取り入れました。

講師は、おなじみ田島久美子先生(中田町)で、14名の受講生が参加。メニューは、①サケのオレンジ焼き、②餅入り中華風みぞれ汁、③揚げ餅のチーズ和え、④茶碗蒸し、⑤ブロッコリーとパプリカの塩昆布和え、⑥あん入り蒸しパンのバラ

エティに富んだ6品に取り組みました。

実際の調理の中で、サケのオレンジ焼きでは、オレンジジュースにサケを漬けて焼くという発想に、受講生の皆さんは感心しきりでした。また、サケの代わりにカジキやブリでも合う、鶏肉でもおいしく仕上がるとの説明がありました。

また、塩昆布の使い方など、普段の料理ではなかなか思いつかない調理法や、調味料などの使い方に、と

ても新鮮な驚きと発見があり、いつも勉強になっているとの声が聞かれました。

メニューに従い、それぞれ自分なりの工夫を加えて作業を進め、おいしそうな6品が完成しました。



餅ベースの正月向け料理6品が完成

お知らせ

歌声喫茶は
今年度 2月のみです

大好評の歌声喫茶は、講師(アコーディオン奏者)の安田 典夫 先生 が体調不良のため、今年度は2月24日のみの開催となり、3月は中止になります。次年度の日程は、追ってお知らせします。



豊里が誇るすばらしい人物や場所を発掘し、顕彰する、その名も大きく『豊里の人間国宝と世界遺産』。

第2弾の今回、人間国宝には、豊里のシンボル「竈神」の数々のすばらしいイラストを描かれ、町に多大な功績を残された故伊藤徹郎さん、世界遺産には、二ツ屋地区だけで作られる伝承郷土料理『けの汁』の登場です。

あなたの周りの凄い人や珍しい行事・文化、ここぞと思う場所を推薦して下さい。取材に伺います。



とよさとの人間国宝
竈神イラストの巨匠
故 伊藤 徹郎 さん

故伊藤徹郎(いとうてつろう)さんは、昭和2年3月登米市登米町に生まれ、大学卒業後は豊里で薬店を開業。店舗名から通称「伊新さん」と呼ばれ、親しまれました。

絵の才能に恵まれ、特に竈神のイラストは秀逸で、様々な表情が生き生きと描かれ、市の貴重な資料となっています。また豊里のキャラ『カマガミくん』のモチーフになり、今年3月に予定の夢フェスタのポスターにも掲載。本認定証にも優れたイラストの中から厳選して使わせていただいています。

伊藤さんの功績は、絵画にとどまらず、福祉作業施設委員長、社会教育委員など町の実務を歴任。町発展に大きな足跡を残しました。平成24年1月逝去。



とよさとの人間国宝
佐藤 登 さん

世界遺産(無形文化遺産の部)
YOSAKOI&ねふた(代表千葉正一さん)

認定証をお届けしました



豊里の人間国宝 佐藤登さん、世界遺産(無形文化遺産の部)のYOSAKOI&ねふた(代表千葉正一さん)に認定証をお届けしました。おめでとうございます。



けの汁は、二ツ屋地区のみに伝わる大変貴重な郷土料理です。じゃがいも、人参、大根、わらびなどの野菜や山菜に加え、ササゲなどの豆類、豆腐や油揚げなど十数種類の具材を大鍋に豪快に投入。肉や魚介類は一切使わない精進料理で、主に小正月に食べます。



とよさとの世界遺産

二ツ屋地区唯一の
伝承料理『けの汁』

名前の由来は、カユの汁がカエまたはカイの汁となって、けの汁になったといわれています。(旧豊里町史より)



伝承料理けの汁は、軽トラ市などのイベントに提供。いつも大好評です。

お正月のお迎え 行事の花をいける

～いけばな教室第4回学習会開催～



12月22日、平筒沼学習館研修室において、生け花教室第4回学習会を開催しました。

講師はおなじみ華道家元高橋由紀子先生で、13名の皆さんが参加し、行事の花がテーマの自由花に取り組みました。

行事や記念日に花が副えであると、一層それを祝う

気持ち伝わります。

今回は、お正月にお客様をお迎えする花に挑戦。花材は若松、ぼんぼん菊、千両、金銀柳で、生ける場所や花器を考えながら、作業を進めます。特に、主役となる花の決め方や不等辺三角形を意識して、バランス良く配置するのがポイントだということです。

自由花は、その人の感性がそのまま表れるので難しさがあがり、皆さん思い思いに集中して取り組みました。

どの花材を主役にするかによって作品の印象が変わ

るものの、金銀柳が入ることにより豪華な趣きが増え、どの作品も新年を迎える持ちが表現されています。完成した作品は、正月らしい雰囲気仕上がりしました。



金銀柳が入り、正月にふさわしい豪華な趣きの生け花が完成

鶏肉のデミグラスなど4品に挑戦

～クリスマス料理教室楽しく開催～



12月17日、多目的研修センター農産加工実習室においてクリスマス料理教室を開催しました。

講師は、みやぎ食育コーディネーターの田島久美子先生(中田町)で、中学生3名を含む18名の皆さんが参加して、2班に分かれてクリスマスにふさわしい4品の料理に取り組みました。

今回のメニューは、①カリカリ鶏肉のデミグラスソース、②アスパラのベーコン巻きチーズのせ、③まぐろの野菜いっぱいカルパッチョ、④さつまいもとりんごのパンケーキレモンソースで、作業は料理教室のメンバーを中心に、初めての参加者も手際よく取りかかっています。

初めは緊張ぎみの参加者も、田島先生の「笑顔で楽しくやりましょう」の声で、

次第に和やかで楽しそうな雰囲気になる、わからないところなどは積極的に質問したりしていました。特に、中学生3人が大活躍。自ら進んでメインの作業や準備、後片付けにがんばりました。

また、この日は若いお母さんのために託児コーナーを設け、登米市子育てサポーター4名のご協力をいただきました。

調理は順調に4品が完成。試食では評判も上々でした。

参加者からは、「楽しかった。勉強になった。」「クリスマスには是非作りたい。」「是非また参加したい」などの声が聞かれました。



4品完成の達成感で笑顔の試食

表や画像挿入など、高レベルの操作を習得 一充実のパソコン教室開講一



初心者を対象としたパソコン教室が12月20日、全8回の充実した講座を終え、閉講しました。

この講座は、及川宗峰先生(迫町)を講師にお迎えし、11月1日から週1回のペースで計8回、登米市視聴覚センターを会場に実施してきました。

教室では、基本機能の操作方法をはじめ、文字入力ができるまでを目標に、毎週実施。今回の最終回時点

では、文字入力のもとより画像や表の挿入など、レベルの高い資料を作ることができるようになりました。

閉講式は、修了証と全回出席者には皆勤賞を授与し、及川先生から講評をいただきました。

12名の受講生の皆さんから「楽しかった」「基本からしっかり学べた」「いろいろな操作ができるようになった」など、喜びの感想が多く寄せられました。